

はじめに

この記録は、平成16年中に本県で発生した主な災害の被害状況及び気象状況等を収録したものです。

平成16年中に発生した災害の被害総額は約712億円にのぼり、特に台風第16号及び第23号が襲来した際には、7年ぶりに宮崎県災害対策本部を設置して災害対応に当たるなどの対策を講じたところであります。

これらの災害から県土及び県民の生命・財産を守るため、県におきましては、防災行政無線の整備や、各種の防災訓練を行うなど、災害時に迅速・的確に対応できる防災体制の充実を図るとともに、県民一人ひとりが自らの命を守るように、防災意識の普及・啓発活動に取り組んでいるところです。

これからも、宮崎県地域防災計画に基づく各種施策に対する取り組みとして、防災機能を高める社会資本の整備や自主防災組織の活動の活性化などを積極的に行い、今後とも、県民及び各防災関係機関が一体となり、現在の防災体制をより強固なものにするよう、一層努力して参りたいと考えております。

本記録が、関係機関等において、防災上の関係資料として活用していただければ幸いに存じます。

終わりに、この記録の収録に当たり御協力をいただきました宮崎地方気象台をはじめ関係機関の方々に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

宮崎県総務部

危機管理局長 宮永 博美